

大阪医科大学 後期		2009	2010	2011	2012	2013	2014	予想		
物質の構成	物質の構成	1 純物質, 混合物, 分離操作								
		2 単体, 化合物, 同素体		○2						
	原子の構造	3 周期表								
		4 原子の構造, 電子配置								
		5 同位体, 質量数								
		6 イオン化Eと電子親和力								
		7 原子の結合と結晶の性質								
	化学量と反応式	8 溶液の濃度				○3濃度調	○1モル濃度			
		9 化学反応式と量的関係	○2		○2		○3反応式	○3	△	
		10 化学の基本法則, 化学史								
物質の変化	化学反応と熱	11 熱化学方程式とヘスの法則		○4	○4					
	酸と塩基	12 水素イオン濃度とpH	○4							
		13 塩の分類								
		14 中和滴定の計算と指示薬	○2二段中和, 混合物				○3			
		15 中和滴定の実験操作	○2							
		酸化と還元	16 酸化・還元の見直し							
	17 酸化数									
	18 酸化剤・還元剤							○1		
	19 酸化還元反応式			○2				○1○3		
	20 酸化還元滴定							○3 COD		
	金属のイオン化傾向と電池	21 電池の原理, イオン化傾向								
		22 ダニエル, マンガン乾電池								
		23 鉛蓄電池								
		24 燃料電池, その他の電池								
	電気分解	25 ファラデーの法則					○2			
		26 水溶液の電気分解	○4							
	無機物質	典型元素とその化合物	27 12~16族元素とその化合物				○4Caと化合物			
			28 17族元素とその化合物				○2Ag塩, 写真			
			29 典型金属と化合物の性質							
			30 非金属元素と化合物の性質							
遷移元素とその化合物		31 遷移元素の性質								
		32 遷移元素を含む化合物								
		33 錯イオン, 錯体			○3					
イオンの反応		34 金属元素の性質								
		35 イオンの反応			○3					
単体, 化合物		36 陽イオンの分離, 確認			○3					
	37 気体の製法と性質									
	38 無機化学工業									
	有機化学の基礎	39 元素分析, 分子式の決定		○3				○4		
40 構造式の決定			○3		○2		○4	△		
41 異性体				○2	○2		○4			
42 官能基の性質と反応			○3検出反応				○4検出反応			
脂肪族化合物	43 炭化水素の構造, 反応様式		○2オゾンド							
	44 アルコールとエーテル									
	45 アルデヒドとケトン						○4			
	46 カルボン酸, 酸無水物									
	47 油脂, セッケン, 合成洗剤									